仏壇・仏具・御宮
神具・香・香炉
創業弘化四年
鎌倉の温古堂
フーフでナムナム
☎〇四六七(22)七六七六

9月1日号
2022年(令和4年)
第522号
毎月1日発行
(一部税込み110円)

鎌倉朝日

朝日新聞の姉妹紙
http://kamakura-asahi.com
©発行所 鎌倉朝日新聞社☎0467-24-8553 FAX 23-1205
〒248-0007 鎌倉市大町2丁目8番13号2-202

お宮参り・七五三の会食は
鎌倉峰本
八幡宮前・小町通り・十二所神社前
本店 電話 0467-22-4431

鎌倉芸術館 夏休みキッズプログラム

観て、聴いて、体験して、～鎌倉文化の魅力大発見！

夏休みに市内の小中学生を対象に、「観て、聴いて、体験して」の3つのアプローチで鎌倉文化に触れながら鎌倉の魅力を発見してもらおうと、8月19日から21日鎌倉芸術館でキッズプログラムが開かれた。令和4年度鎌倉市伝統文化伝承事業の一環として開催。

鎌倉の風景、仏像などの写真のパネル展示やコンサート、寺の和尚の話や、頼朝・政子などに扮したスタッフと子どもたちが武将や姫装束姿でギャラリーを練り歩いた。

建長寺、円覚寺など鎌倉の神社仏閣や近代建築物のデザインを、建築図面の塗り絵をしながら学ぶコーナーでは、建築家・日影良孝さんが精密な建物の正面図を用意。「色塗りをすることで発見があり、違った目で本物を見られる」と話す。写仏体験でも、大仏、仁王、観音のイラストを用意。

鎌倉彫の薬研彫りを習い、コースターを作成するコーナーでは、七里ガ浜から母親ときた千田藍凪さん(10)が「彫るのは硬くて大変」と鎌倉彫を一日楽しんだ。

今回、参加者が一番多かった茶道体験では、和室で抹茶と和菓子をいただいた後、自分でお茶を点て、お茶の歴史や文化などを学んだ。

お囃子体験の講師は、重要無形文化財長唄保持者・望月太左衛さん。「雛鶴三番叟」の小鼓演奏と長唄の指導で、三味線を奏でながら「イヤーポンポンスッポンポンポン」と掛け声をかけると、子どもたちは鼓を打った。

鎌倉芸術館の永井健一館長は、「手作りのプログラムなので準備する手間暇が大変だったが、芸術館でしかできないプログラムが大事で、文化の伝承に務めたい」と話していた。

芸術館の幅広い利用を

村田さんが個展

芸術文化創造の拠点として1993年に開館した鎌倉芸術館は、来年開館30周年を迎える。4月から指定管理者となった鎌倉芸術文化振興財団が、より多くの利用を呼びかけている。

9月8日からギャラリーで開かれる「第60回村田佳代子個展 三重の記念年に」は、鎌倉在住の画家・村田佳代子さんが、40余年の創作活動の成果を発表。マザーテレサや殉教者などキリスト教関連作品を、新作を交えて紹介する。

天国の二聖人(想い出語り)

村田さんは、「ギャラリーの使い方の提案として絵とともに見ていただければ」と話している。

鎌倉 みほとけ紀行 (124)

題字は建長寺派管長 吉田 正道

文 永井宗直
写真 原田 寛

養命寺・薬師三尊像

藤沢市城南の養命寺薬師如来坐像が本年、受託先である鎌倉国宝館にて寅年御開帳ということでお詣りしてきました。

像は、1197年(建久八年)造像という墨書が像内脚部にあり、運慶様式を受容した仏師による作例として貴重な存在といわれます。

薬師如来像のお顔立ちは頬に張りがあり、重量感のある御姿。まさに運慶の傍らで学んだ仏師が彫られたものであろうと想像が膨らみました。

脇侍も同時代の日光菩薩、月光菩薩が随侍され、さらに現、養命寺には十二神将像も残されています。

養命寺は引地山と号す曹洞宗寺院で、16世紀の創建で開山は暁堂和尚(宗賢院三世)と伝えられています。当像の造立年代と創建とは合いませんが、当地付近は大庭御厨(寄進型荘園)という、鎌倉時代初期、鎌倉権五郎景政が開発した荘園地帯で、現在も美しい水田が広々と残っています。

かつて多くの武家との関わり深いこの地にこれだけの像を誰が発願して造立に至ったのか興味が沸きます。

一説には大庭景義(大庭景親の兄)や大庭景兼(景義の子)の守護仏でした。または三浦義澄などが関わっていたのか。など詳らかではありませんが阿弥陀様のみ知るところでありましょう。

静かに坐す薬師如来様の力強くもやさしい眼の先には数多の祈りをこめる人々の姿を見守ってこられたことでしょう。

寄木造、玉眼。像高90・7㎝。鎌倉時代。国重文。

日光菩薩105・9㎝ 月光菩薩106・2㎝ともに市重文。

(国宝館でのご開帳は現在終了しています)

鎌倉の夏の風物詩 ぼんぼり祭

鎌倉市雪ノ下の鶴岡八幡宮で8月6日から9日まで「ぼんぼり祭」が行われた=写真。

1938年に鎌倉ペンクラブらの協力では始められ、今年で83回目。画家や作家などの書画が大小約4百基のぼんぼりに仕立てられ掲揚された。

大河ドラマ館 13万人達成

鎌倉市の「鎌倉殿の13人大河ドラマ館」の来館者が8月15日、13万人を達成した=写真。

節目の来館者は小田原市から訪れた小学校教諭・津元澄さん(44)の家族4人で、鎌倉市推進協議会の久保田陽彦会長から記念証や記念品が贈呈された。

津元さんは、「子どもたちも大河ドラマが大好き。朝早く出て来たが、13万人目ということで『早起きは三文の得』を実感した」と語った。

鎌倉の年中行事 9月

▼十二所神社例祭 4日10時式典関係者のみ。

▼森戸大明神大祭(葉山) 7日宵宮祭。8日例大祭、14時神楽。

▼龍ノ口法難会 11～13日。12日法難会、夕方頃万灯練り供養、夜店。龍口寺。

▼甘縄神明神社例祭 11日神幸祭。14日10時式典関係者のみ。

▼ぼたもち供養 12日法要関係者のみ。常栄寺。

▼銭洗弁財天宇賀福神社例大祭 13日10時半神事、11時神楽。

▼鶴岡八幡宮例大祭 14日18時宵宮祭。15日10時例大祭、13時神幸祭。16日15時鈴虫放生祭。

▼遊行寺の法要(藤沢) 15日14時すすき念仏会、22～24日秋季開山忌。

▼御霊神社例大祭 18日例祭関係者のみ。宵宮祭・神楽、面掛行列中止。

▼松葉ヶ谷法難会 27日13時。安国論寺。

▼人形供養 10月3日13時関係者のみ。本覚寺。9月中受付。

プロムナード

先日、初めて鎌倉市梶原にある野村総合研究所跡地を訪れる機会がありました▼1965年に日本初の本格的な民間シンクタンクとして野村総合研究所が誕生し、2002年に鎌倉市へ土地・建物が寄付されています▼現在は日中に一般開放されており、グラウンドや自然豊かな敷地内を楽しめるようになっていました▼子どもたちが走り回って遊んでいたり、犬の散歩を楽しんだり、とても気持ちの良い空間が広がっているなかに立派な建物があるのですが、屋内への立ち入りが禁じられているため、屋外から眺めるだけなのが少し悔しかったです▼「百聞は一見にしかず」鎌倉らしい文化発信地となり得る素晴らしい場所であると実感しました。(N)

鎌倉石屋
梅花はんぺん
井上蒲鉾店
http://www.inouekamaboko.co.jp/

好評販売中
北条義時 蓬つつみ餅
株式会社 大森商店
o.m.s.souvenir.works
☎0467-22-2626
http://www.e-omori.com/

seiko
かまくらに住まう かまくらで生きる
自然から身を守れる家づくりが清興建設のコンセプトです。
清興建設株式会社は平成27年度、「湯浅物産館」改修工事で、一般社団法人日本建築防災協会により耐震改修優秀建築賞を受賞。創業から現在まで「命守れる家づくり」を地道にコツコツ積み重ねております。
鎌倉の昔を語った先代社長の本、HPで連載中!
清興建設株式会社 0467-24-3700 担当/久下(くさか) 定休日/水日祝 9:00～17:00

創立68年
学校法人 明照幼稚園
精神を磨く!! 感性を磨く!! プログラム満載!!
オンライン入園説明会【事前申込制】
9月10日(土)午前11時からオンラインで入園説明会を行います。ホームページからお申し込みください。
満3歳入園受付中
幼稚園見学会【電話予約制】
ご希望の方はお電話でお申込みください。
神奈川県三浦郡葉山町堀内570-4 明照幼稚園 検索
☎046-875-1426